

2011年(平成23年)2月24日



クライストチャーチに向けJR岡山駅を出発する石岡さん(左)とヴィーラヴァーグさん

AMDA 医師ら派遣 岡山 出発

クライストチャーチの被災地で、緊急医療市で起きた大規模地震 支援活動に当たる国際

医療ボランティアAMDA(本部・岡山市)の多国籍医師団6人の

うち、本部職員2人が24日、JR岡山駅から

現地向け、出発した。

看護師の石岡未和さん(30)とオーストラリア国籍の調整員ヴィーラヴァーグ・ニッテイヤーナンタンさん(42)。出発前、石岡さんは「現地では混乱が予想されるが、迅速な情報収集に努めたい。

日本人被災者も多くいるので、日本から助けに来たというメッセージも届けたい」と話した。

2人は岡山県が提供した折り畳みタイプの10リットル水タンク40個などが入った荷物を手に午前11時前、新幹線に

乗り込んだ。関西国際空港からニュージラード北島のオークランドを経由し、25日にクライストチャーチに入る。

現地では語学留学中の日本人保健師とAMDAニュージラード支部などの医師3人と合流し、医療機関など

で活動する。帰国は3月3日の予定。(伊丹友香)

で活動する。帰国は3月3日の予定。

(伊丹友香)